

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	放課後等デイサービスKIDS DIARY出水		
○保護者評価実施期間	令和7年 4月 1日	～	令和8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) <span style="float: right;">25</span>
○従業者評価実施期間	令和7年 4月 1日	～	令和8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) <span style="float: right;">6</span>
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 2日		

○ 分析結果

	事業所の強み (※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている</li> <li>支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされている</li> </ul>	個別支援計画に関しては、担当者会議やモニタリング等を通して、ニーズや懸念等に関してしっかりと議論し、把握した上で作成。説明も適切に行っている。質問や苦情に対してはその場で迅速に回答や説明を行い、保護者様やご利用者様の中に不安が無いよう努めている。	引き続き、関係機関と連携しながら、ご利用者様と保護者様が楽しく利用でき、日々成長に寄与できるよう努めていく。
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動プログラムが固定化されないように工夫されている</li> <li>子どもは通所を楽しみにしている</li> <li>事業所の支援に満足している</li> </ul>	療育活動のプログラムは常にチーム一丸となって企画している。飽きない、楽しい、成長が期待される、非日常体験ができる、みんなで協力できる…といった様々な観点から提案、実行している。御利用者様のリクエストも加味しながら、企画参加型の活動も取り入れている。	現状に満足すること無く、より良い療育や、より良い活動内容、より成長できるヒントを求めて日々試行錯誤していく。それと同時に職員の自己研鑽を繰り返していく。
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解ができている</li> <li>子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされている</li> </ul>	ニーズやリスクに対して迅速な対応をする為に、常日頃から保護者様をはじめ、学校や相談事業所といった関係各所とも良好な関係構築を常に意識している。営業時間外の問い合わせや相談に関しても出来る限り対応し、ご利用者様のお役に立てるよう努めている。	引き続き、相談し易い、心の距離の近い関係性の構築を目指す。ご利用者様、保護者様ともに、日頃のコミュニケーションを通して些細な変化を見逃す事無く吸い上げ、職員間で共有することを心掛ける。ちょっとした事でも相談し易い関係性の構築を全職員が意識する。

	事業所の弱み (※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がない</li> </ul>	昨年度は地元で開催されるマルシェへの出店に初挑戦した。出店計画、宣伝、当日の流れ、人員配置など、全て子どもを中心に立案と実行をしている。また今年度は活動として地域のお祭りに参加して買い物体験を行っている。その際に地元の子供達や地域の方々との関わりもあったが、物怖じせず積極的に関わることができており、非常に貴重な経験となった。平日はもちろん、土日もお仕事をされている方が圧倒的に多く、なかなかお声掛けをできない。お聞きしてみたものの、保護者同士の連携を必要とされていなかったり、必要以上に関わりたくないと思われる方もおり、保護者同士の関係性に対する温度差もかなり大きい。まだ議論の余地はあると考える。	回数は限られるが、貴重な経験として、引き続き積極的に地域との関わりを増やしていきたいと考えている。来年度に関しても地域のマルシェへの参加を予定している。その日に利用できない御利用者様に関しても、また違った形（顧客の形など）で参加を促していこうと計画している。
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>父母の会の活動支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていない</li> </ul>	保護者同士の連携を必要とされていなかったり、必要以上に関わりたくないと思われる方もおり、保護者同士の関係性に対する温度差もかなり大きい。まだ議論の余地はあると考える。	保護者同士の連携に関して、まずはその必要性に関して状況を把握していく。PTAや地域の子ども会などが次々と休止、廃止される中で、いわゆる保護者会ではなく、どのような連携が求められるのかについても議論の余地はあると考える。
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルに関して、保護者に周知、説明されていない</li> </ul>	感染症対策、安全計画、BCP計画、緊急対応など全てのマニュアルがある。定期的に委員会を開催し、訓練や情報の共有を行なっているが、社内での情報共有にとどまっている。避難訓練や交通安全教室などは、その都度連絡帳やお便りやSNSにも掲載しているが、実際に目を通す保護者様は一部にとどまっていると考える。	マニュアルの内容や必要性に応じて、担当者会議やモニタリングの後に説明する時間を設けようと考えている。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス KIDS DIARY出水
------	-------------------------

公表日 令和8年 3月 2日

利用児童数 令和8年3月1日現在 28名 (6名兄弟)

回収数 25

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	18	5	0	2	・子どもたちが密着せずに活動出来ていると思う	物理的に居室を広くすることはできないが、物の配置の工夫を行う。整理整頓を徹底する
	2	22	1	0	2	・子どもたちのことをよく見てもらっていると思うが、一方で元気な子どもたちもいると思うので大変ではないだろうか心配している	職員は適正な配置を行っているが、ご利用者様のニーズによっては法定人員以上の配置も検討する
	3	19	4	0	2	・段差等はなく、鍵などもあり適切な空間にされていると思う	入口に17cmの段差が有るが、これまでのところ径我は無い。引き続き細心の注意を払う
	4	22	2	0	1	・靴やランドセルを置く場所、テーブルの場所、おもちゃの場所等、とてもわかりやすい空間になっていると思う	室内の配置は生活に合わせて随時変更を行っている。引き続き心地よく過ごせる環境を維持する整理整頓、清掃を行う
適切な 支援の 提供	5	24	0	0	1	・子どもの話もしっかりと聞いてもらい、無理をさせずに対応してもらっていると思う	ご利用者様の特性に応じた専門性のある支援については一層質の向上に努め、保護者様への説明も丁寧に行う
	6	24	0	0	1	・しっかりと子どもを見てもらい支援してもらっていると思う	日々の支援内容は公表する支援プログラムに沿って実施しているが、周知に関しては不十分である。日々のコミュニケーションや各広報を通して支援内容を発信していく
	7	23	1	0	1	・しっかりと子どもを見てもらっているから子どもにとっての課題が何なのか分かりやすく作ってもらっていると思う	個別支援計画に関しては、保護者様や関係機関と情報共有を行いしっかりとニーズを深掘し、客観的な分析を行った上で作成する。担当者会議やモニタリングを通して、より丁寧な説明を行う
	8	20	2	0	3	・とてもわかりやすく、家では分からない部分のところも改めて保護者が聞ける内容や設定になっている	個別支援計画に関しては、担当者会議やモニタリングを通して、より丁寧な説明を行う。保護者様や関係機関としっかりとニーズを深掘りし、共有した上で計画設定を行う
	9	23	1	0	1	・支援してもらっており、緩やかではあるが子どもの成長も感じる	支援は放課後等デイサービス計画に沿った支援を行っている。担当者会議やモニタリングを通してより丁寧な説明を行う
	10	23	2	0	0	・いろいろな活動があり家では対応しきれない沢山の経験を子どもに与えてもらっていると思う	活動プログラムは定期的に見直しを行い、固定化されないように工夫を行っている
	11	13	4	1	7	・他のクラブ等との交流や活動がされているかわからないが、いまでも子どもにとってはいろんな子と関わっていると思う	昨年度初めて参加した地域の自治体主催のマルシェに次年度参加を予定している。今年度は地域のお祭りへ活動の一環として参加した。今後も地域との交流を積極的にこなしていきたい
保護 者へ の 説明 等	12	25	0	0	0	・とても変わりやすく説明してもらっていると思う	
	13	22	0	0	3	・とてもわかりやすく説明してもらっていると思う	放課後等デイサービス計画をもとに、担当者会議やモニタリングを通して、より丁寧な説明を行う
	14	9	5	5	6	・研修会などはされていないと思うが、されているとしても仕事の都合上参加出来ないことの方が多と思う	個人での対応はしているが、研修会といった形で家族支援は現在行っていない。ニーズと照らし合わせて、必要に応じて開催できればと考えている
	15	23	2	0	0	・その日の様子などしっかりと教えてもらっており、それを聞いて家で子どもどうだったかは話していたりする	ご利用者様の健康や発達状況については日々の連絡、担当者会議等で共通理解をはかっている。さらに密な連携を意識する
	16	16	5	1	3	・相談した時など丁寧に説明してもらっている	ご利用者様のニーズにより面談や助言等の支援の実施にばらつきがある状況。求められる支援の実施を検討する
	17	23	1	0	1	・子どもへの気持ちなど考えてもらい支援してもらっていると思う	保護者様からのご相談には一層丁寧に対応し、ご理解いただけるよう努力する
18	8	4	6	7	・一人っ子なのでわからない ・保護者同士の交流など子どもにとって必要なことであればとも思うが仕事の都合上参加できないことのほうが多いと思う	コロナ時に開所した為、以降も保護者様と関わる行事はなかなか開催できていない。タイミングを見て何か開催できればと考えている	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	23	1	0	1	・相談した時など丁寧に対応してもらっている	ご利用者様、保護者様からのご相談は随時対応しているが、ニーズやその表出にばらつきがある状況。求められる相談対応の実施を検討する
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	25	0	0	0	・されていると思う ・子どものことなど相談や伝えたいこと等連絡しやすいと思う	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	1	0	1	・HPなどはあまり見ないためわからない ・発信してもらっていると思う ・うっかりしていることも連絡してもらってとても助かっている	ホームページやSNSを利用した発信を行っているが、保護者様への周知に関しては不十分である。引き続き、発信とその周知を図る
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	3	・しっかりと対応してもらっていると思う	個人情報の取り扱いについては十分に留意しており、担当者会議等でお伝えしているものの周知に関しては不十分である。引き続き、担当者会議等で確認の機会を設ける
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	3	0	9	・されていると思う ・子どもを安心して通所させることが出来ている	マニュアルもあり、訓練も定期的に行い、委員会も開催しているが、保護者様への周知に関しては不十分である。引き続き、担当者会議等で確認の機会を設ける
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	1	0	9	・子どもからも何度か訓練したと聞いているので、対応してもらっていると思う	活動として避難訓練を行ない、SNS等でお伝えしているが、保護者様への周知に関しては不十分である。引き続き、担当者会議等で確認の機会を設ける
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	2	0	1	・子どもたちのことをしっかりと見てもらっている ので支援してもらっていると思う	安全計画も策定済みであり、定期的に委員会も開催しているが、保護者様への周知に関しては不十分である。引き続き、担当者会議等で確認の機会を設ける
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	3	0	2	・うちの子はあまりけがをして帰ってくることはない のでよくわからない ・対応してもらっていると思う	事故等が発生しないことが大前提ではあるものの、発生した際の連絡説明は速やかかつ丁寧な対応を行っていく
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23	2	0	0	・安心して通所している	ご利用者様の安心感を得られるよう、日々の支援の質の向上を目指す
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	22	2	1	0	・他の子のトラブルなど少し不安に思っているときもあるが、基本的には楽しみにしている ・好きな子がいるので会うのを楽しみに通所している ・仲のいい友だちが来るときは楽しみに行っている	他の子のトラブルを不安に感じている：ご利用者様間のトラブルが生じた際は、当該ご利用者様とその他のご利用者様の距離を取り適切な場所で解決を図る対応を取る
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	2	0	0	・満足している ・通所出来ていることがとてもありがたい ・いろんな体験が出来、少しずつ成長していると思う のでありがたい ・毎回こちらの相談ごとにすぐ対応していただけて助かっている	日々の支援を通してご利用者様、保護者様と信頼関係を構築し、総合的にご満足いただける事業所を目指す

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスKIDS DIARY出水		公表日		令和8年 3月 2日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	ガイドラインに準拠し、発達支援室のスペースとの関係で適切な利用定員を設定している		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	職員の配置には複数の職員で確認を行いながらガイドラインに準拠した配置を行っている		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0	ご利用者様目線に立ち、構造化された環境を整備している。バリアフリー化した設備や分かりやすい掲示物等適切な配慮を行っている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	ご利用者様の活動に合わせた設備を置き、清潔で安全、安心を備えた生活空間づくりを行っている		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	クールダウンや個別対応等、必要に応じて使用できる部屋、場所を確保している		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	PDCAサイクルには当事業所の各教室より幅広い層の職員が参画し、自由に意見交換したうえで業務改善を行っている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	年に一度は評価表による調査を行い保護者様の意向等を把握する機会を設け、業務改善に繋げている	評価表の結果は全職員で情報共有し、周知徹底を図る	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	年に一度は評価表による調査を行い職員の意見等を把握する機会を設け、業務改善に繋げている		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1		第三者による外部評価の実施は今後の課題として実施の検討を行う	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	毎月全職員向けに研修の機会を設定している		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	支援プログラムはチームで検討、作成し、公表している		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	ご利用者様や保護者様のニーズや課題を把握し、相談支援事業所様と連携して客観的に分析を行ったうえで計画書を作成している		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	児童発達支援管理責任者を中心に全職員で情報を共有し、最善の利益を考慮した検討を行って計画を作成している		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	放課後等デイサービス計画は職員間で共有、計画に沿った支援を行っている		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	フォーマル、インフォーマルなアセスメントを使用し、適応行動の状況を確認している		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	ガイドラインに沿ったねらい及び支援内容を踏まえて必要な項目を設定し、具体的な支援内容の設定を行っている		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	活動プログラムの立案を担当するチームを編成している		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	活動プログラムが固定化しないよう、チームで検討、立案している	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個別活動と集団活動の組み合わせはご利用者様の状況に応じた計画書を作成し、支援を行っている	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	支援の内容や役割分担の確認を含めた情報共有の場として、毎朝ミーティングを行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	その日の支援の振り返りや気づいた点の情報共有の場として、毎タミーティングを行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	日々の支援は必ず記録を残し、検証・改善に繋げている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	定期的にモニタリングを行い、適宜計画の見直しを行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	0	ガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせた支援を行っている	
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	ご利用者様の自由意思を尊重し、自己選択、自己決定する力を育む支援を行っている		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	会議にはご利用者様の状況をよく理解した者として児童発達支援管理責任者が参画している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	地域の関係機関と連携して支援を行う体制を整え、都度見直しもしている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	日頃より連絡を取り合い関係性構築に努め、情報共有、連絡調整は適切に行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	就学前に利用していた保育所や児童発達支援事業所等とは必要に応じて連絡を取り合い、情報共有と相互理解に努めている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	今後、学校を卒業し、障害福祉サービス事業所等へ移行するご利用者様が出る場合に備えて情報提供する準備を行っている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	1		地域の児童発達支援センターとの連携は今後の課題として検討を行う
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2		昨年度初めて実施した地域自治体開催のマルシェへの出店や、今年度実施した地域のお祭りへの参加を検討する。今後はさらに発展させ、地域の他の子供と活動する機会の設定を検討する
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1		自立支援協議会等への参加は今後の課題として検討を行う
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	日頃から保護者様との連絡を密にとり、意思疎通、共通理解を持つよう努めている	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	ニーズに応じて保護者様への情報提供を行っている	ご家族を対象とする支援プログラムや研修、情報提供等は現状実施できていない。ニーズに応じて何か開催できればと考えており、そのための情報収集を検討する	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	担当者会議やモニタリング、その他の機会を通して丁寧な説明を行い、個別のお問い合わせにはその都度対応している	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	日頃よりご利用者様、保護者様の意向を確認し得る関係性の構築に努め、その機会も設けている	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	個別支援計画に関しては、担当者会議やモニタリングを通してより丁寧な説明を行い、同意を得たうえで支援を行っている	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	日頃より密に連絡を取り合い関係性の構築に努め、ご相談に応じ、面談や必要な支援を行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	4		コロナ時に開所した為、以降も保護者様と関わる行事はなかなか開催できていない。タイミングを見て何か開催できればと考えている
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	苦情受け付けの窓口を設置しており、担当者会議等の機会に周知している	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	SNSの更新やおたよりの発行を通して活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報の取り扱いには十分留意し、必要に応じて書面による同意をいただいている	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	意思の疎通や情報伝達については必要に応じて特別な配慮を行っている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	2	地域に開かれた事業運営を目指し、地域住民の方との関係性構築につながる事業所の行事を検討している	地域に開かれた事業運営の観点では、自治体主催のマルシェ出店や地域のお祭りへの参加を実施している。次年度も地域住民の方との触れ合いの場の設定を検討する
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	マニュアル等を作成し職員間で情報共有を行い、発生を想定した訓練を実施している	職員間の情報共有と発生を想定した訓練を実施しているものの、保護者様への周知については不十分である
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	専門の委員会を設置し、事業継続計画の策定、定期的に非常災害の発生を想定した避難、救出その他必要な訓練を行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	初回面談や担当者会議を通じてご利用者様の状況を確認している	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	これまで食物アレルギーのあるご利用者様の例はないものの、必要に応じて医師の指示書に基づく対応をとる体制を整えている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	専門の委員会を設置し、研修や訓練その他必要な措置を講じて十分に安全管理がなされた中で支援を行っている	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	ご家族との連携を図り得る関係性構築に努め、周知を行っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	記録の中に情報共有の項目を設け、再発防止に向けた方策について日々検討を行っている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	専門の委員会を設置し、研修の機会を確保して意識向上を図り、適切な対応を行っている	
54	虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会を定期的に開催し、その結果について従業者に周知徹底しているか。	6	0	専門の委員会は定期的に開催し、その結果については全職員に周知徹底している		
55	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	やむを得ず身体拘束を行うケースは組織的に決定しており、ご利用者様、保護者様に十分説明し理解を得たうえで計画に記載している		